

妻夫木聡さんは独立してやっていけるか？

妻夫木聡様 1980年12月13日 12時0分 福岡県

妻夫木聡さんが独立してやっていけるかどうかは、四柱推命で占います。サラリーマンを辞めるべきか？ 独立する場合の注意事項は？独立するのに必要なビジネスパートナーは？どうやって商品と自分を売り込んでいくか？については、月上の通変星で占います。そして、独立してからの資産運用はどうするか？は年上の通変星で占います。

サラリーマンを辞めるかどうか？ 迷っている妻夫木聡さんへのメッセージ 妻夫木聡さんのビジネスに関する志向や能力は、偏印星です。妻夫木聡さんは、何にでも関心をもってしまい、幻想的というか頭の中で空想をするのが好きなちょっと変わった知的な能力もっています。それが良い方向に発揮されれば、奇抜なアイデアとなって新製品や新しいサービスを生み出すこともあるのですが、実利になるかどうかという計算は、あまり得意なほうではなく、読み間違いのこともありそうです。すなわち、綿密な計画と利益計算をしてから、一人で独立して会社を立ち上げるといったタイプではありません。しかしスポンサーがいて、資本金の援助、財務面での人材援助、販路の援助といったサポートがあれば、妻夫木聡さんの才能は企画面で大いに発揮されることでしょう。

妻夫木聡さんは、感覚的、感情的なタイプですので、独立したいと言っても、そのアイデアは希望に満ち溢れているかもしれませんが、具体的な計画や戦略には欠けることが多いのです。ですから、フリーの作家やライターといった、時間に束縛されないような分野であればうまくいくかもしれませんが、自分から営業をしかけていかないと仕事が取れないような分野では、独立は最後まで控えることです。

最後に、締めくくりをしておきましょう。『孤掌鳴らしがたし』という言葉があるように、手の平も1つだけでは、音は打てないのです。つまり、何ごとも、自分1人では、思いこんでやってみても、うまくいかず、人の援助がないと結果が出せないということ、毎日の生活で、身をもって経験している器があるようでしたら、妻夫木聡さんは、独立してもうまくいくでしょう。

しかし、アイデアだけでビジネスが成功すると想っているようなら、独立は控えるべきです。

独立する場合、あなたに必要なビジネスパートナーはどんな人？

妻夫木聡さんは、もともと現実根ざしたことにコツコツと対応していくのが好きではありません。どちらかというと、いつも一攫千金を夢みていたり、楽しんで利益を出したりする方法を考えたりしています。さらに、同じ方針で何年も辛抱強く継続していくというよりも、流行と同時に次々に興味の対象が変化する癖があります。つまり、最後まで責任をもって、研究をしたり、商品を開発したり、営業したりということは少なく、どこかいつもビジネスとしては詰めが甘いところがあります。また、実利にならないものにも関心をもってしまつと、社会に貢献するためという屁理屈をいったりします。ですから、妻夫木聡さんにふさわしい能力をもったビジネスパートナーは、何をやるにしても必ず損得の計算をしてから、さらに綿密に戦略を練ってから、ビジネスを開始するような冷静な思考ができる人です。

サラリーマンを辞めたあと、一番重要なのが自己を売り込むことです。

どうやって自分を売り込み商談を成立させていくのが良いのか？

妻夫木聡さんは、自分が気に入っている商品やサービスであれば、それを感動的にプレゼンして人々の心に訴えかけることが得意です。大変に知的好奇心が強いので、新しい情報や知識を駆使しながら、顧客を陶醉させながら夢心地のような雰囲気ですべて売っていくのが得意です。妻夫木聡さんが話している内容を聞

くと、魅力的とは感じなかった商品でも、すばらしい商品のように思えてくるから不思議です。ですから、思わず、妻夫木聡さんの話を聞いたあとは、その商品を買ってみようと思う人が多いものです。しかし、実際とは異なる部分や誇大妄想的な内容にも発展していくこともありますので、必ず顧客の立場になってキチンと納得させてから、商品売るようにしたほうが良いでしょう。さらに、商品売ったあとに、しっかりとしたアフターケアをして、夢を現実のこととして顧客が納得していくまで、温かいお付き合いをしていくことが妻夫木聡さんの場合は大変重要です。

結論を言いましょう。妻夫木聡さんは、『第一に夢、第二に希望のある未来、第三に誠実、第四に人気』という順番で、自分を売り込んでいくことです。つまり、お客様の価値観に合わせるのではなく、得意の話術で、最初は、夢と希望をあたえるのです。その次に、誠実に対応していくと、妻夫木聡さん自身の人気が出てくるわけです。人気運が上昇すれば、それで成功です。いきなり、『 の値段はいくらです。』といったお金の話をすると失敗します。

サラリーマンを辞めたあと、どうやって資産運用をしていくか？

妻夫木聡さんのビジネス目的を達成するための手段は、年上の比肩星です。妻夫木聡さんは、一人で資産運用の方法を調査し、自分なりに考えて、コツコツと実験しながらやっていくというよりも、他人の事例や銀行などの営業マンからの情報を中心にして資産運用のやり方を決定していくようです。ですから、色々な人と出会って、話を聞いて、良さそうなものであれば、やってみるという風になりがちです。情報を仕入れる先の人物のアドバイスによっては、堅実な資産運用を試みたり、あるいは投機的な運用を試みたりとふらつくことが多い傾向が見られます。証券会社に勤める営業マンの誘いには要注意です。いづれにしろ、妻夫木聡さんの場合は、『人の誘いには、安易に乗らないこと』『儲け主義の奴隷になると、結局は損する』が資産運用の心構えで、最も重要なことなのです。さらに、資産運用を考える前に、その資産の誤りでない使い道を考えておくと、成功が近づきます。